

使用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

お子さまの急な発熱に

# こどもパブロン坐薬 〈解熱薬〉

- ◆こどもの病気は発熱から始まるといわれるほど、もっとも一般的な症状です。  
しかし、体力の消耗などをまねくおそれがあるので、熱を下げるのが大切です。
- ◆こどもパブロン坐薬は、お子さまの急な発熱を効果的に下げるお薬です。



## 使用上の注意

本剤は小児用ですが、解熱薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。



## してはいけないこと

必ず読むこと!



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

### ① 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を使用してぜんそくを起こしたことがある人。

### ② 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

### ③ 使用時は飲酒しないでください

### ④ 長期連用しないでください



## 相談すること



### ① 次の人は使用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者及び虚弱者。
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

### ② 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合。

| 関係部位  | 症 状        |
|-------|------------|
| 皮膚    | 発疹・発赤、かゆみ  |
| 消化器   | 悪心・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい        |
| その他   | 下痢、軟便、便秘   |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。  
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称                                                    | 症 状                                                         |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ショック<br>(アナフィラキシー)                                       | 使用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブンス・ジョンソン症候群)、<br>中毒性表皮壊死症<br>(ライエル症候群) | 高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。           |
| 肝機能障害                                                    | 全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。                              |
| ぜんそく                                                     |                                                             |

- (2) 1回使用しても再度発熱した場合。

## 効 能

### 小児の発熱時の一時的な解熱

#### こんな時の発熱に



夜の急な発熱



食欲がない時



吐きやすい時



薬がのめない時

## 用法・用量

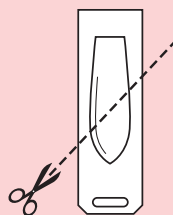
次の量を肛門内に挿入してください。

#### [注意]

| 年齢   | 6～12才    | 3～5才   | 1～2才       | 1才未満            |
|------|----------|--------|------------|-----------------|
| 1回量  | 1～2個<br> | 1個<br> | 1/2～1個<br> | 使用しない<br>こと<br> |
| 使用回数 | 1日1回     |        |            |                 |

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 本剤は、2日続けて使用しないでください。
- (4) 本剤は肛門にのみ使用し、内服しないでください。

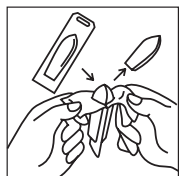
#### 1/2個の作り方



上の図を目安に  
カッター・はさ  
み等でななめに  
切ります。

#### 坐薬の上手な使い方

坐薬は、なるべく排便を済ませてから使いましょう。



先のとがった方から  
開いてください。



膝の上に腹ばいにして、  
お尻の奥まで差しこみます。



体は温かくし頭を冷やして、  
しばらく様子を見てあげてください。

## 成 分

1個(1g)中 アセトアミノフェン 100mg  
添加物：ハードファット

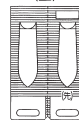
## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 右図のように坐薬の先を下に向けて外箱に入れ、外箱のマークに従って立てて保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。  
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく  
はやく使用してください。(品質保持のため)

外箱の側面



〈上〉



〈下〉



製造販売元



**大正製薬株式会社**  
東京都豊島区高田3丁目24番1号  
<http://www.taisho.co.jp>



**アボット ジャパン株式会社** 提携

KY7D1

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は  
下記にお願いいたします。

**連絡先** 大正製薬株式会社 お客様119番室

**電話** 03-3985-1800

**受付時間** 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)